

白鳥

92

2025.1

題字は 41 世仁和寺門跡
森諦円筆



タイトル ニョロニョロ蛇と海

目次

理事長インタビュー	2P~4P
令和6年度の様子	5P
能登半島地震における 香川DWATの活動について	6P
職員紹介	7P
御礼、助成、受賞、編集後記	8P

今回の表紙は、白鳥園児童のAさん（15歳男児）が描いてくれました。

Aさんの作品はこちらでもご覧になれます。



Q まずやはり、事業団の歴史を聞かねばなりません。

A 戦地より帰還した初代理事長は、多くの戦友を亡くし、生きて還ってきたという自責の念から、当時の農村保育に思いを馳せ、千光寺境内の一隅（いちくう）に保育所を開設しました。これが恵愛福祉事業団、生かせるのちの夜明けです。

Q その恵愛保育所が昭和23年28年に恵愛学園、41年に白鳥園が開設されました。

A それによって、事業団の礎が整いました。白鳥園の開設にあたっては、当時学力テスト日本一だった香川県にあつて、知的障害を持つ子どもたちが学校教育から排除されようとしている事実を知り、彼・彼女らのために開設を決意した経緯もありました。これは開設後、白鳥園内の白鳥小中学校分校にもつながります。

Q 当時はコロナ構想だったかと思えます。

A 厚生省もその考えで、全く疑問を抱かなかつたのでは

理事長インタビュー

事業団の今昔とこれから

社会福祉法人 恵愛福祉事業団
理事長 松村 賢澄

インタビュアー 人材・育成委員会 相馬

Q

児童館開設もこの頃には、構想として既にあつたようですね。

A

平成7年には、24時間誰もが利用できる施設として、不登校児への援助と地域交



「よくあつたなあ…」と58年前、開設当初のパンフレットに目を細める理事長

年々厳しさを増しています。一方で、人口減少社会を背景とした利用者ニーズの変化、防災・避難所機能や地域交流スペース等施設に求められている機能もまた激変をしています。

流にもつながる機能を併せ持った白鳥児童館を開設しました。また、障害者のためのホームヘルパー3級講座を開き、受講生が自分の両親の面倒をみるという声を聞いた時、新たな白鳥園の発案を感じました。これは養護学校を卒業した後も、もっと学びたいという思いの具現化で、障害者のための大学構想が背景にあつたと思います。

Q 3級ヘルパーの発想には、現場職員も驚いたのをとてもよく覚えています。

A 「地域社会といかに関わるか、地域ニーズの把握、時代の要請にいかに対応して

Q

いくつか、「これは当事業団の実践の基礎でもあります。また「白鳥園を育てる会」は、ご利用者さまの「ご家族を組織化し、寺院の社会的役割を活かした、地域ぐるみの施設経営の実践そのもの」です。

A

事業団の再生産計画についてはどうでしょうか。ここ10数年急速に事業団内の建物整備が進みました。確かに建物整備は大きく進みました。しかし、令和に入つた頃から、建設資材価格の高騰、新型コロナウイルス、自然災害、戦争・紛争等による補助金の縮減、施設を取り巻く経営環境は

Q
そうなるかと財政の確保も大きな課題となります。

A
事業団の再生産計画には、一時的に多額の資金を準備する必要があります。そのため法人の財政バランスを大きく変動させないようになしながら、永続的な施設経営のための財務管理に取り組まなければなりません。そのバランスをいかに取っていくか、それは物凄く大切に大変なことです。

Q
事業団の新しい建物の話を順を追って、少しして頂きたいのですが。

A
昭和41年白鳥園開設当初の建物の新築・整備は、前理事長の永年の課題でもありました。新棟建設に踏み切った背景には、当時東讃保健事務所の方から「今が（新棟建設の）時期です。色々な面で今後は厳しくなると思われませう」という一言、行政マンの複眼的思考によって背中を押して頂いたことにもよります。平成23年8月に落成式が行われましたが、東日本大震災による資材調達などが心配さ

れたものの、それも無事乗り越えることができました。

Q
早くも今年で13年。

A
建物は完成をした時が頂点であり、建てた後から課題が出てきます。その一つがご利用者の高齢化による身体面の機能低下に見合った設備面の必要性です。現在スヌーズレン棟の建築に向けた話が進んでいます。将来的なご利用者さまの変化を充分考慮した建物にするため、設計段階から10年・15年先のことを考えた建物の在り方、生活面での意見要望を、強く提言し、活かさなければなりません。

Q
けいあいこども園建設に当たっては、職員の大きな願いがあったと聞きました。

A
恵愛保育所は平成30年頃には、老朽化が著しくなり、同じ場所で改築するか、こども園構想により規模拡大して移転するか、二者択一の判断を迫られました。ある日保育所職員数名がわたしの所にやって来て、「是非こども園をやりましょ



令和6年度 11月3日 第44回地域と白鳥園の集い

う！」と。その一人ひとりの表情には強い熱望と、仕事への深い愛情が感じられ、わたしの心に深く刺さりました。

Q
それにより、建設を即断。いぎ鎌倉。となったわけですね。

A
土地の取得に関しても大きな協力を得ることができ、地域の方々の人と人とのつながりを強く感じました。役員2人の方と市内の企業

を訪ねて歩き、頭を下げて寄附を募る中で、目に見えない、形のないものに協力を頂くことの大変さ、さらにはそれを通して、弘法大師より自己の謙虚さを試されているという思いでもありました。

Q
恵愛学園はどうでしょうか。家庭に近づける努力をずっとされてきたイメージがあります。

A
児童養護施設は、今や小規模化・多機能化の流れに沿って、令和3年旧恵愛保育所跡地に新棟完成となり、その翌年、旧棟を改修し平成・令和の施設整備を終えたところ。でき得る限り家庭に近づけるという大きな流れの中、人員不足であり大変ですが、一人ひとりの職員の生かすのちの理念実現にさらに期待し、その流れに近づけるように一層励まなくてはなりません。

Q
最近職員会議などの場で看取りの話をされることがあります。

A 超高齢化社会が目前の中、

その人らしく生きることと死ぬことは表裏一体であり、QOL同様に、QOD（死のあり方の質）も重要です。

Q ご利用者さまの中には、大

きな病気になる人も出てきました。

A 余命宣告を受けたご利用者

さまが、他の人と同じ作業室で、車いすに座り作業の様子を見ていました。時々近くの人から声をかけられたりしながら、淡々とその時間が静かに進んでいく。この人は何ヶ月か後には、もうこの世に存在しないかも知れない。これでいいのだろうかと思いつつ、そのご家族のことも思い浮かべ、人生最後の日、ラストデイに差し掛かるご利用者さまには、より意志の繁栄が大切であることを教えられました。彼が話さなくても、接してきた職員だからこそできることがある、彼の死はわたしたち職員にとつて、今後施設で死を迎える方たちの接し方、支援の仕方を考える第一歩とな

りました。

Q もう少し聞かせて下さい。今後は施設での看取りも増えてきます。その時ご本人の望んでいることをできる限り実現させてあげたい。

A ご本人とご家族の不安を払拭するため、看護師、支援員、栄養士、事務職の多職種で検討し、どうしたら良いか話し合わねばなりません。関わる職員一人ひとりが謙虚になって力を合わせ、その中で自分の役割を果たす。ご家族が居ればともに看取ることができるようになることも必要になってくるでしょう。

A 旅立たれた後は、追悼カンファレンスを実施し、それまでのケアの振り返り、次の看取り介護、看取り支援につなげるとともに、職員の心のケアにも配慮していく必要があります。

A その人らしい最期とは何か、これもまた生かせいのちであり、それはどのような時も念頭になければなりません。

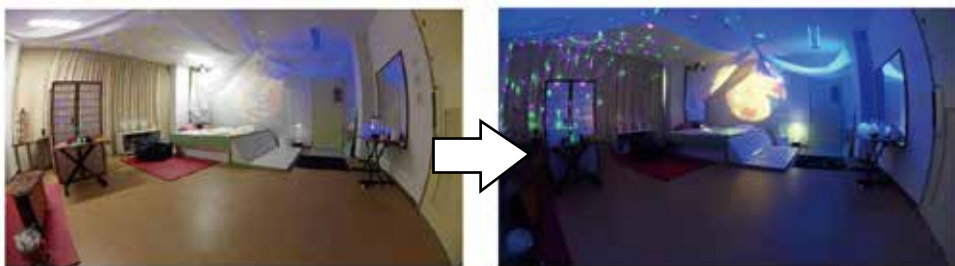
Q 最後に事業団の今後について、お願いします。

A 2025年問題を始めとする時代の転換期において、創設者の理念をあらゆる場面で明確にし、それが従事者一人ひとりに継承されるようにしていくにはどうすれば良いか。行政との良好な関係を保ちながら、地域に支えられていることに感謝し、その地域とともに生きていく、生かされていることを大切にしなければなりません。

A 恵愛福祉事業団の今後の構想は、けいあいこども園としては、民間のこども園として、愛され必要とされる事業所となるように、恵愛学園としては、社会自立と家庭復帰、白鳥園としては医療と福祉の総合センターの設立に向け、今後尽力し、次世代に繋げていきたいと考えています。

*スヌーズレンという言葉はオランダ語の造語。どんなに障がいがある人たちでも楽しめるように、光、音、におい、振動、温度、触

覚の素材を組み合わせた感覚を重視した部屋などを利用、色々な仕掛けがあり、その部屋に一步入ると、全感覚が集中させられ、様々な刺激を受け、色々な疑似体験が出来るようになっていく。



スヌーズレン・ルーム…照明を切り換えることで夢のような落ち着いた空間が広がります（国立特別支援教育総合研究所ホームページよりお借りしました）。

令和6年度の様子♪



10月に神戸へ。
中華街で舌鼓、
シーワールドでイルカに
触れ合ってきました。
～日帰り旅行～



就職お祝い会。
理事長からの励ましの言葉



当園屋上からの景色は最高☆
小さな日常2月



近くのコスモス畑へ、小さな日常月



調理実習で炒飯作り♪



11月3日の集いでは、手作りによる壁画も！



防災フェスタで白バイに乗車！

令和6年 能登半島地震災害における香川DWA Tの活動について

白鳥園わこう 野村 宮子

令和6年1月1日、のんびりと自宅でお正月番組を見ていたところ、能登半島地震のニュースに切り替わりました。日を追うごとに甚大な被害の状況が明らかになり、DWA Tの事務局からも派遣要請があればすぐに動けるよう所属上司への相談や業務調整、家族や自分の身の回りの準備等をしておくようにと指示もあり、一気に緊張が高まりました。

DWA TとはDisaster（災害）、Welfare（福祉）、Assistance（支援）、Team（チーム）の略称で、災害発生時に避難所生活が困ることが想定される高齢者や障がい者、子ども等への生活相談や避難所内での環境整備を行い、災害時における2次被害を防止するために支援活動を行う災害派遣福祉チームのことです。

2月29日～3月16日の間、香川DWA Tは石川県金沢市の1.5次避難所で1チーム4名で5日間、4チームが入れ替わりで活動をしました。福祉専門職だからこそできる支援があり『少しでも力になれることがあれば…』という思いがある一方で『何かできることがあるだろうか…』という不安もありました。

避難所では、まず顔と名前を一致させることから始めて、その人がどんな人でどういう経緯があったのか記録から読み取り、実際に話を聴きながら避難所生活で困っていることはないか、今後の生活へ向けてどのような選択肢があるか等を一緒に考えました。

80代の一人暮らしの女性は『あと何年生きられるか分からないから自宅を改修してまでとは思っていない。親族にも迷惑をかけたくないから頼りたくない…』と涙ながらに話をしてくれました。とりあえずの住まいとして仮設住宅を選択肢に考えてはどうかと提案し、翌日に応募したいとの希望があったのでサポートしながら一緒に手続きをしました。派遣されたのだから何かしなければ…ではなく、一人ひとりの被災者の方に寄り添う気持ちを何よりも一番大切にしようと思い活動をしました。私が活動期間中にできたのはそこまで、その先のことが気になりますが、知ることができません。

日が経つごとに能登半島地震の情報も少なくなり、報道を見るたびに避難所で関わった人ではないかと見入ってしまいます。そして、その後9月の記録的大雨の影響で仮設住宅が被災したという報道もあり、自分が関わった方々が落ち着いた生活を過ごせているのかどうか祈るばかりです。

今回のDWA Tの経験から実際に現場の雰囲気を感じ、被災者の方々と話してみないと学べないことがあり、貴重な体験をさせていただきました。また、5日間と短い期間でしたが、香川DWA Tや他県DWA Tのメンバーと様々な意見交換をしながら支援活動できたことはとても刺激となりました。この経験ができたのはDWA T活動に快く送り出してくれた上司や部署の同僚のおかげで感謝しかありません。

災害はいつどこで起こるか分かりません。防災対策や訓練の見直し、防災に関する情報の収集等、今回の経験で得たことを職場や地域の防災活動に少しでも還元し、併せて自分の災害対応に関する経験や知識も積み重ねていきたいと感じます。



▲ミーティングの様子



▲配膳の様子



▲個別テント

* 「1次避難所」は地震直後に被災者が身を寄せる体育館や公民館。「1.5次避難所」余震などを考慮して少し離れた大型施設など。「2次避難所」はホテルや病院、福祉施設など生活や介護が整った施設。



白鳥園ではたらく ～想い～

次世代を担う若手職員！！

Q やりがいを感じる時は？

A 利用者様が出来なかったことが出来たり、楽しく過ごす様子を見ることが出来たり、多様な価値観に触れることができ、人として成長させてくれる職場です！

(白鳥園わこう 西村 美咲)



Q 白鳥園はどんなところ？

A 県外から来て不安だらけでしたが、アットホームな職場環境で楽しく働いています。

利用者様との関わりはもちろん、職員同士も笑顔、笑い声が絶えない場所です。

(白鳥園わこう 北川 和明)



Q 白鳥園への就職のきっかけは？

A 学生の時にあすなろに実習に来た際、利用者様の成長を身近に感じ、その場に携われることにやりがいを感じました。その後もアルバイトとして関わり就職を決めました。今も利用者様から教わることも多く、子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。

(白鳥園 新居 愛梨)



美味しく安全に…

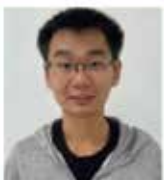
食べることを楽しみにしている利用者様に喜んで頂けるように、調理、盛付、仕込などを行っています。

お誕生日にはリクエストメニューをお聞きしたり、嚥下や咀嚼機能の低下した方には安全に食事をしていただけるように工夫したりと、日々取り組んでいます。

(調理 橋本 多美子)



新任職員紹介



先輩や子どもたちから沢山教わりながら頑張っていきます。よろしくお願いします！

(白鳥園 山内 悠希人)



人見知りですが、人と接することは大好きです。早く一人前になれるよう努力します！

(児童発達支援センターあすなろ 青木 梨紗)



分からない事や出来ない事をひとつずつ出来るようにし、利用者さんとの距離を縮めていきたいです！

(白鳥園わこう 松本 隼人)

専門知識と資格を活かせる仕事です！！

Q 福祉のお仕事って？

A 福祉は人の気持ちに寄り添う仕事です。専門知識のある方はもちろん、なくても「誰かの役に立ちたい」という気持ちのある方なら、きっとこの仕事を楽しめると思います。私たちと一緒に障がいのある方の人生を応援しませんか？

(白鳥園 渡邊 雄亮)



ライフワークバランス…

Q 家庭と仕事どのように？

A この言葉の本当の意味は？この行動にはどんな思いが？といった見えない気持ちを想像する毎日ですが、

利用者様の笑顔を見ると大変さも吹き飛びます。子育て真っ最中ですが、家庭を優先させて

くれる温かい人たちに囲まれ、また子育ての相談などもでき、とても働きやすい職場です。

(ワークセンターはくちょう 安部 千尋)



Q どのようにバランスをとっていますか？

A 昨年度までパート勤務でしたが、現在はフルタイム(正規職員)で働いています。就業時間や、子どもの体調不良時の対応など配慮していただき仕事と家庭を両立できています。

子育てや介護、自分自身の体調などの事情で、働くことに制限がある方も

おられると思いますが、相談ができる職場です。様々な葛藤もありますが、家庭も仕事も大切に

一歩ずつ進んでいきたいです。

(ワークセンターはくちょう 六車 文)



アクティブシニアも大活躍！！



年齢に負けずがんばっています

ひと月に10日間の勤務ですが、十分に達成感を味わっています！

(白鳥園わこう 小山 香代子(左))

(白鳥園わこう 高嶋 恵(右))

私たちと一緒に働いてみませんか？

お気軽にお電話ください。

社会福祉法人 恵愛福祉事業団

法人本部 0879-25-2067 (担当 野網)

白鳥園 0879-25-1188 (担当 萱野)



御 礼

ご厚意・ご支援を賜りました 令和5年12月～令和6年11月

- 真言宗御室派 香川宗務支所
- 白鳥園を育てる会
- 白鳥園父母兄弟の会
- 東かがわ市議会
- 東かがわ市社会福祉協議会
- 東かがわライオンズクラブ
- 後藤設備工業（株）
- 竹本石油（株）
- 有限会社 吉本食品
- （株）Daska & Desiree
- 新川小松原婦人部
- 本町婦人会
- イオン社会福祉基金
マルナカ白鳥店
- 三谷 賢 様
- 赤澤 嘉彦 様
- 宮本 末広 様
- 六車 秀和 様
- 六車 文秀 様
- 大岡 眞海 様
- 長松 広志 様
- 藤井 秀城 様
- 松村 みつ江 様
- 児島 昭衛 様
- 磯崎 仁彦 様
- 花崎 光弘 様
- 上村 一郎 様
- 田中 貞男 様
- 橋本 守 様
- 大田 稔子 様
- 工藤 正和 様
- 林 春美 様
- 江川 京子 様
- 松川 南海子 様
- 三枝 久男 様
- 山西 恵可 様
- 池田 潔一 様

助成 一般社団法人 生命保険協会 香川県協会様より助成を頂き、テレビ、DVDレコーダー、ドライヤー、掃除機に使わせて頂きました。大切にに使わせて頂きます。どうもありがとうございました。



受賞 おめでとうございます!!

- 日本知的障害者福祉協会 福祉事業功労者表彰
小島 美智代さん（白鳥園わこう 別棟）
六車 敏志さん（ワークセンターはくちょう）
北本 麻由美さん（児童発達支援センターあすなる）
- 香川県社会福祉大会における知事表彰
橋本 恵美さん（白鳥園わこう）

編集後記

理事長のインタビューは打ち合わせも含め、数回行われまし
た。

6月頃だったか、最初の打ち
合わせのため、千光寺にお邪魔
をした折、過去の広報誌を奥様
とご覧になり、「ほら、この人
あの時にお世話になった方だよ」
「この人はあの時、こっちの方は：
ほんとにありがたいね、こうい
う方達があって今があるんだ」
とページをめくるたびに、優し
いまなざしでご覧になるお二人
がとても印象的でした。

お忙しい中、長期にわたるイ
ンタビューと打ち合わせをあり
がとうございました。

11月29日、全てのインタビュー
を終えて、ほっとされていると
ころを撮らせて頂きました。

（人材・育成委員会 広報担当 相馬・川畑）

